

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、そのすばらしい響きで定評のあるホールの特性を生かし、クラシックを中心とした国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市(当時四街道町)から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発(染井野)に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

臼井・千代田地区のデータ

【令和3年3月末現在】

○臼井・千代田地区：面積 約18.5km² (佐倉市：面積 103.69km²)

○臼井・千代田地区：住基人口 40,564人 (佐倉市：住基人口 173,216人)

○臼井・千代田地区：人口密度 2,192人/km² (佐倉市：人口密度 1,670人/km²)

1. 公民館運営計画

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

臼井公民館は、常に地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設としての役割を果たす。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

(図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。)

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位(9時～21時)

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日(1月のみ6日)の利用抽選会から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用件数 (件)	2,553	2,530	2,394	2,072	753
利用人数 (人)	46,554	45,325	41,159	36,492	7,095
開館日数 (日)	333	333	332	309	229

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応

令和 2 年 4 月 1 日～5 月 31 日・・・臨時休館

6 月 1 日～6 月 30 日・・・行政利用のみ

7 月 1 日～10 月 31 日・・・一般利用（利用制限付き）

11 月 1 日～1 月 22 日・・・ // （一部利用制限付き）

1 月 23 日～3 月 22 日・・・行政利用のみ

3 月 23 日～3 月 31 日・・・一般利用（一部利用制限付き）

令和 2 年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
集会室	2,219	770	34.7%
学習室	2,181	607	27.8%
創作室	2,181	602	27.6%
展示室	2,184	380	17.4%
和室	2,181	287	13.2%

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応

令和 3 年 1 月 8 日～2 月 7 日・・・開館時間を 20 時まで短縮

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	おはなし会	5歳～成人 30人	毎月 1回	臼井公民館図書室の読書活動推進事業。子供たち向けに、おはなしと絵本の読み聞かせ等によるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	毎月 1回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	バックステージ・ツアー	小学生～成人 20人	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り（バックステージ）の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。
	夏休みの工作 スカイスクリーン	小学生 15人	8月 1回	紙やゴムやプロペラ等で簡単なひこうき（スカイスクリーン）を作成する。自らの手で工夫しながら作りだすことにより、個性や創造性を培う。
	小6理科実験室	小学校6年生 10人	12/ 5 6人	「エンピツを倒さず抜こう！」「本当に見てる？」「雲をつくろう！」「あなたもこれで超能力者！」「遠くに転がした缶が…」「理科に関するお話アレコレ」と題し、学校ではなかなか行わない種類の実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。
	こどもコマ大戦	小学生 15人	11月 1回	物理と工作を学べる知育玩具（コマ）を使い、重さの違う部品の様々な組み合わせを考えながらバランスのよいコマを作る。
成人教育	佐倉学体験講座 「バスハイク」	成人 20人	10月 1回	佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識してもらう。
	佐倉学専門講座 「千葉臼井家譜」刊行記念～秀胤と臼井氏～	成人 25人	1/ 9 25人	臼井氏の家譜を編集した臼井城主の末裔である臼井秀胤（信齊）は、江戸から臼井へ隠棲し先祖ゆかりの円応寺に家譜を納めた。令和2年9月、円応寺に残る「千葉臼井家譜」をもとに、臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会から現代語訳が刊行された。本書をテキストに同実行委員会の森秀夫氏が臼井氏を考察した。
	佐倉学リレー講座 「佐倉歴史の道」	成人 25人	11/28 25人	中近世の古地図や史料を見ながら、当時の陸上交通路、佐倉・臼井から浅草方面や、下総の城から城を結ぶ道などを辿り、地名等の変遷を読み解く。中近世の佐倉において、陸上交通路がどのような側面を持っていたのかを考える機会となった。
	ちよつといいとこ 見て歩き	成人 20人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
	防犯講座	成人 20人	11月 1回	高齢者に多発する特殊詐欺（振り込め詐欺）被害の防止に向けた啓発を行う。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
コミュニティ	コミュニティ カレッジ さくら	18歳以上 30人	5月～2月 1学年28講座 2学年28講座	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度（月2回）学習する。
団体育成	臼井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会 6団体	4月 1回	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広報・展示	臼井公民館だより	臼井・千代田地区	11/ 1 1,340部	「公民館利用ご利用に当たって感染症拡大防止のお願い・抽選会」など
	まちづくり資料室 展示	小学生～成人	通年	臼井千代田地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル 展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。
図書	図書の貸出等	幼児～成人	6月～3月	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図った。市民音楽ホールの複合施設としての特殊性を活用し、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を行った。

1. 家庭教育事業

おはなし会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ストリートオルガンコンサート

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 青少年教育事業

バックステージ・ツアー

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

夏休みの工作 スカイスクリュー

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

小6理科実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	12月 5日 (土) 9:30~12:00	エンピツを倒さず抜こう！ 本当に見てる？ 雲をつくろう！ あなたもこれで超能力者！ 遠くに転がした缶が… 理科に関するお話アレコレ	理科マスター 根本 栄治

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験を行って学習した。次年度以降も小学6年生を対象に継続して実施したいと考えている講座である。

こどもコマ大戦

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

3. 成人教育事業

佐倉学体験講座 「バスハイク」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

佐倉学専門講座 「千葉臼井家譜」刊行記念 ～秀胤と臼井氏～

①開設趣旨 令和2年9月、円応寺に残る「千葉臼井家譜」をもとに、臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会から現代語訳が刊行された。本書をテキストに同実行委員会の森秀夫氏が臼井氏の興亡を考察する。

②募集対象 成人 25人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	1月9日(土) 13:30～15:30	臼井氏の家譜を編集した臼井城主の末裔である臼井秀胤(信齊)は、江戸から臼井へ隠棲し先祖ゆかりの円応寺に家譜を納めた。今回刊行された「千葉臼井家譜」の現代語訳から、臼井一族の興隆、をたどって行った。平氏の出で千葉一族であること、一族の崇拝する妙見信仰、臼井庄について学んだ。 ここで、緊急事態宣言を受け、令和2年度の講座は一旦修了し、翌年度に引き継ぐこととなった。	臼井八景・八ヶ寺めぐり 実行委員会 森 秀夫

④講座を終えて 地元を治めた臼井一族への興味は大きく、満足度も高かった。一族の中興、哀徴へと続く新年度の講座が期待され、地域の文化への理解が深まった。

佐倉学リレー講座 「佐倉歴史の道」

①開設趣旨 中近世の古地図や史料を見ながら、当時の本佐倉・臼井から鹿島城などの陸上交通路の流れを理解し、その変遷を読み解く。

②募集対象 成人 25人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	11月28日(土) 13:30～15:00	資料から見えてくる当時の陸上交通路、佐倉・臼井から江戸浅草方面や、下総の城から城を結ぶ道などを辿り、牧などの地名等の変遷を読み解いた。中近世の佐倉地方において、陸上交通路がどのような側面を持っていたのかを学ぶことができた。	酒々井町文化財審議会 会長 高橋 健一

④講座を終えて コロナ禍に対応したリレー講座であったが、交通路資料を見ながら、市民がこの地域を理解し、ふるさと佐倉に対する愛着と誇りを育む契機となった。

ちょっといいところ見て歩き

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

防犯講座

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4. コミュニティ事業

コミュニティカレッジさくら

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講

5. 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会（臼井地区子連）

①開設趣旨 臼井地区の単位子ども会の発展を願い、関係機関団体との連携を図りながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

②対象団体 6団体

③プログラム

回	実施日	学習内容	参加者
1	4月	臼井地区子ども会育成会連絡協議会総会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催】	
2	8月22日（土）	「臼井ふるさとにぎわい祭」に参加 （御伊勢公園周辺） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
3	9月27日（日）	佐倉市中央交流フェスティバル 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
4	3月	臼井地区子連 卒業バスハイキング 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	

6. 広報・展示事業

臼井公民館だより

①趣旨 公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るために情報提供を行う。

②発行日、内容、部数

号	発行日	内容	配布場所・部数
第34号	11月 1日	「公民館利用ご利用に当たって感染症拡大防止のお願い」 「抽選会のお知らせ・掲示板について」など	臼井・千代田地区 市内各公民館 1,340部

③課題 より多くの地域住民に公民館事業などへの理解を深め、積極的な参加を図るため、配布方法についての検討が必要である。

まちづくり資料室の展示

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉鎖

サークル展示活動支援

①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。

②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。

③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日（1月のみ5日）。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。

④令和2年度展示活動団体数 1団体

⑤観覧者数 124人

⑥使用料 1時間あたり210円（市外団体の場合420円）

令和2年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

番号	行事	主催者（ジャンル）	期日	入場者数
1	佐倉市平和条例25周年 平和を次の世代に “市民のつどい”	平和を次の世代に 市民のつどい 実行委員会	3/28～ 3/30	124人
計		1団体		124人

7. 図書事業

- 開室日・開室時間 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9:00～17:00
- 休 室 日 月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）
- 貸 出 方 法 登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。
- 蔵 書 数
- ・一般図書 26,680冊
 - ・郷土資料 1,790冊
 - （音楽関係図書を含む）
 - ・その他 45冊
 - ・児童図書 11,829冊
 - ・楽譜 4,253冊
 - ・洋書 58冊
 - ・参考図書 589冊
 - ・蔵書冊数 46,186冊（令和3年3月末現在）
 - ・雑誌 25誌
 - ・新聞（朝刊） 8紙

○月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数 (人)	980	547	3,211	3,682	3,430	3,441	3,695	3,442	3,358	3,434	3,667	3,970	36,857
貸出冊数 (冊)	3,992	1,792	10,780	11,594	11,163	10,859	11,319	10,601	10,842	11,070	11,621	13,022	118,655
開館日数 (日)	5	5	24	26	25	25	26	24	23	23	23	25	254

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月8日から5月26日まで臨時休館。

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。

令和2年度

佐倉市立公民館のまとめ